

Pick UP

■2020年上半期参加イベント・展示会について

代表取締役社長  
鈴木 聡

## ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、当社グループの第79期第2四半期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)における決算概要と事業状況についてご報告をお届けいたします。  
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 決算ダイジェスト(第2四半期)

1

当第2四半期連結累計期間の売上高は44億81百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ27億11百万円減少いたしました。

2

当第2四半期連結会計期間における総資産は231億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ、17億86百万円減少いたしました。

3

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは△42百万円、投資活動によるキャッシュ・フローは△2億55百万円、財務活動によるキャッシュ・フローは△2億38百万円となりました。

4

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は56.7%となり、前連結会計年度末に比べて1.0ポイント増加いたしました。

売上高

**4,481** 百万円  
(前年同期比 ▼37.7%)

営業損益

△ **276** 百万円  
(前年同期比 - %)

経常損益

△ **291** 百万円  
(前年同期比 - %)

親会社株主に帰属する  
四半期純損益

△ **360** 百万円  
(前年同期比 - %)

※当期における中間配当は行っておりません。

## 通期の見通し

売上高

**9,000** 百万円  
(前期比 ▼37.0%)

営業損益

△ **1,200** 百万円  
(前期比 - %)

経常損益

△ **1,300** 百万円  
(前期比 - %)

親会社株主に帰属する  
当期純損益

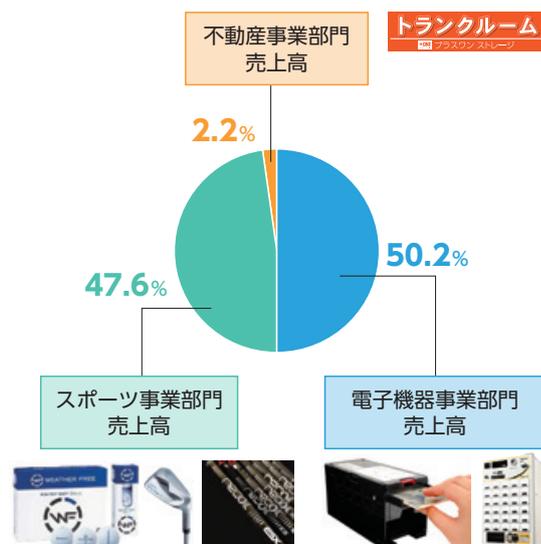
△ **1,500** 百万円  
(前期比 - %)

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が業績に及ぼす影響について、これを合理的に算定することが困難なことから業績予想に織り込んでおりませんでした。第2四半期までの業績を踏まえ、現時点において入手可能な情報や予測などに基づく一定程度の合理的な算定が可能となったことから、当該影響額を算定した2021年3月期の通期連結業績予想を「2021年3月期第2四半期決算短信」及び「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて2020年11月4日に東京証券取引所において開示させていただいております。

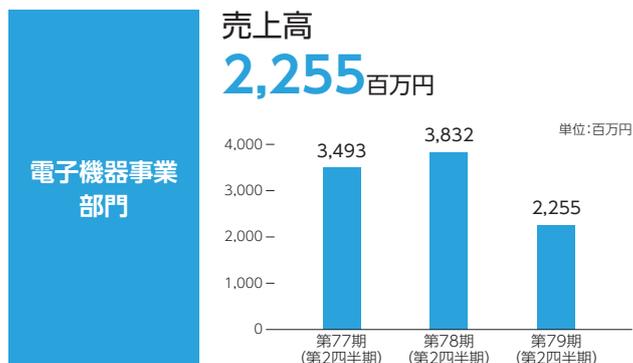
なお、新型コロナウイルス感染症の影響等を含め、本連結業績予想につき修正が必要となることが判明した場合及び未定としております配当予想につき合理的な予想の開示が必要となった場合には、速やかに開示いたします。



- 1 Mannerism(マンネリズム)の排除**  
=前例主義、現状維持は後退を意味します。常に問題意識を持ち、型にはまった手法を排除し、自由な発想で仕事に取り組みます。
- 2 Motivation(モチベーション)の向上**  
=意欲なくして進歩はありません。常に高い向上心を持ち、積極的に会社構築に参画します。
- 3 Moral(モラル)の維持**  
=自由を尊重しつつ、組織人・一般社会人に求められる社会規範を守り、秩序ある行動をとります。
- 4 Market(マーケット)志向**  
=お客様目線の発想を徹底し、世の中の動きに敏感に反応する行動をとります。
- 5 Make a profit(プロフィット)**  
=健全なる利益を追求し、結果の出せる行動をとります。



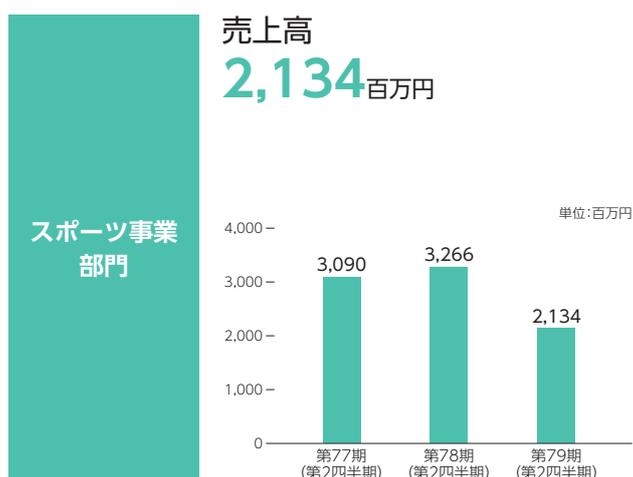
## セグメント情報(第2四半期)



遊技業界においては、経済産業省が2020年9月に発表した「2020年7月分特定サービス産業動態統計月報」によると、2020年7月のパチンコホールの売上高は2,328億9,100万円前で前年同月と比較し7.8%と減少しております。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2020年5月に国家公安委員会が、旧規則機からの入れ替え作業が困難となっている状況等から規則を一部改正し、旧規則機の撤去期限を後ろ倒しとしたこと等により、遊技業界全体で先行き不透明な厳しい状況が続いております。

このような厳しい事業環境のあおりを受け、引き続き紙幣搬送関連製品を含めた遊技機周辺設備機器及び電子部品の売上は伸び悩みました。

また、自社ブランド製品である液晶小型券売機につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により苦戦を強いられましたが、販売チャネルの拡大、「券売機プロ」をはじめとしたインターネット上のマーケティング強化や、規模は縮小されたものの展示会への出展を行ったこと等により、前年同期と同水準の売上を確保するにいたしました。



キャスコの国内事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、キャスコ新製品展示会が中止となったことや、政府の緊急事態宣言解除後も一部得意先への営業訪問の困難な状況が続いたこと等により、キャスコのゴルフ製品全般において売上が大きく落ち込み、キャスコの海外事業においても、中国市場における景気減速に加え、新型コロナウイルス感染症拡大により厳しい状況が続いております。

また、海外におけるカーボンシャフト事業は、「Recoil(リコイル)」シリーズシャフトに対する市場での評価が引き続き高く推移しました。一方で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2020年3月から5月にかけてバングラデシュ工場の稼働が停止したことで大幅な受注のキャンセルや出荷の停止が生じ、また米国において多くの学校が休校となり学校行事が軒並み中止となった影響で棒高跳び用ボールの売上が落ち込んだこと等により、売上・利益ともに厳しい状況となりました。

このような状況の下、生産現場では「SDGs(持続可能な開発目標)」の考え方を重視した安心・安全な労働環境づくりの促進に粘り強く取り組んできたことで、一定の成果を得ることができました。引き続き品質管理体制の強化による顧客満足度向上、安全に配慮した製品開発や従業員が活き活きと仕事に取り組める職場環境を整備する等の諸施策に粘り強く取り組んでまいります。



新たな収益源となる不動産物件情報の収集に粘り強く取り組むと共に、24時間、365日出し入れ自由のトランクルームサービス「プラスワンストレージ」が年間を通じてお客様に好評を頂いており、着実に契約件数を伸ばしております。

また、本年9月にトランクルームのスペース拡大のため改装工事に着手する等、さらなる収益の拡大及びお客様満足度の向上に向けた積極的な取り組みを行ってまいりました。

## 2020年上半期参加イベント・展示会について



2020年9月24日、25日の二日間、東京ビッグサイトで開催されました「外食ビジネスウィーク 2020」に出展いたしました。

世界中に新型コロナウイルスの感染が広がる中、出展を見合わせるべきか否かぎりぎりまで検討しておりましたが、「非接触型営業」に必要不可欠である「券売機」という商品を、より皆様に知っていただきたいとの思いから、今回の展示会に臨むこととなりました。

また、スタッフの体調管理、展示品の清掃方法、お客様への接し方など、来場された皆様に安心していただけるブース運営を心掛けました。



## ホームページのご案内

当社のホームページでは様々な製品のご紹介や会社概要・事業内容・財務情報などの最新情報や詳細情報をご参照いただけます。

<https://www.mamiya-op.co.jp/ir/>

マミヤ・オーピー

検索

### コーポレートサイト



### IRサイト



## 会社情報・株式情報 (2020年9月30日現在)

### 会社概要

商号 マミヤ・オーピー株式会社  
 本店所在地 〒357-8570 埼玉県飯能市大字新光1番地1  
 設立 1948年2月  
 資本金 39億62百万円

### 株式の状況

発行可能株式総数 ..... 15,000,000株  
 発行済株式の総数 ..... 9,358,670株  
 株主総数 ..... 7,449名

### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社データ・アート	3,974,700	42.47
J-NET株式会社	180,400	1.92
東京海上日動火災保険株式会社	85,380	0.91
松井証券株式会社	73,700	0.78
エヌティシーアカウンティングサービス株式会社	70,100	0.74
サクサ株式会社	65,000	0.69
豊田勝夫	59,000	0.63
ダイコク電機株式会社	50,000	0.53
岡三オンライン証券株式会社	49,600	0.52
篠川きみ江	49,000	0.52

(注) 1. 当社は自己株式を624,631株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
 3. J-NET(株)が保有する株式は、会社法第306条第1項及び会社法施行規則第67条の規定により議決権を有していません。  
 4. (株)データ・アートの議決権比率(2020年9月30日現在)は46.76%であり、同社は当社のその他の関係会社に該当しております。

### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 6月  
 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日 ※当期における中間配当は  
 中間配当 9月30日 行っておりません。

単元株式数 100株

### お問い合わせ先

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031(フリーダイヤル) (土日休日を除く9:00~17:00)
インターネットホームページURL	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載)。ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

### 【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様(特別口座の株主様)は、上記電話照会先までご連絡ください。

### 【単元未満株式の買取・買増制度のご案内】

当社では、単元株式数(100株)に満たない株式の買取りを行う「単元未満株式買取制度」及び、単元株式数に不足する株式を買増し、1単元としていただくことができる「単元未満株式買増制度」を導入しております。証券会社の口座をご利用の株主様は取引証券会社へ、証券会社の口座をご利用でない株主様(特別口座の株主様)は、上記電話照会先までご連絡ください。

## 株主アンケート

年次報告書に掲載いたしましたアンケートへのご回答誠にありがとうございました。当社では株主様とのコミュニケーションを重視しております。いただいたご意見等につきましては、今後の経営やIR活動等に活かしてまいります。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

### いただいたコメントの一部をご紹介します。

- 自律走行システムを新サービスへ転用して欲しい。
- M&Aを積極的に行って欲しい。
- 配当性向がいいので、ずっと保有しています。
- 品質問題が無いようにしてください。
- 関西での説明会実施のご検討宜しくお願い致します。